

新部会長に中村氏選出

県産業教育振興会
産業教育部会総会 瀬川氏は名誉顧問

県内の商業科のある高校や企業でつくる県産業教育振興会商業教育部会の総会が、岐阜市司町の岐阜会館であり、新部会長に中村正氏(63)＝秋田屋本店社長＝を選んだ。任期は2年間。

本年度の事業計画も話し合い、各高校にアンケートを行い3年生の進学・就職希望や進路状況を調べたり、各校の成績優良な卒業生



役員改選後、中村部会長(右)と前任部長(左)が握手を交わす。中村氏は名誉顧問に就任した。

会長は「歴史ある部会で身の引き締まる思い。教育を通じてプラスの遺産を後世に残したい」とあいさつした。任期満了で退任した瀬川隆彦前部会長(91)は名誉顧問に就任。31年間にわたり部会長を担った功績をたたえ、中村部会長から感謝状が贈られた。

三菱UFJニコス(東京都)の半田純一金融法人営業部長の講演もあり、「クレジツトカードのこれから」と題して多様化するキャッシュレス市場とインフラ整備について語った。(小森直人)

中村正部会長から感謝状を受ける瀬川隆彦さん(右)＝岐阜市司町、岐阜会館